

いつもお世話になっております。

今月分の請求書を送付いたしますので、何卒御査収のほどよろしくお願い申し上げます。

いつもありがとうございます。

気温の変化が激しい今日この頃ですが、いかがお過ごしでしょうか。

今年はあるという間に桜の季節が過ぎ去ってしまいました。朝は三分咲きだった花が夕方にはほぼ満開になり、数日であっけなく散ってしまい、ちょっと物足りない春になりました。

先日は休暇をとらせていただき、バルセロナに行ってきました。これまで東南アジアとハワイにしか行ったことがなく、ユーラシア大陸には初上陸です。

バルセロナは予想以上の観光都市でした。京都の清水寺あたりに行くと観光客の多さに驚きますが、比喩ものにならないくらい大勢の人・人・人!!!しかし、人ごみは苦手なタイプですが、全然気になりませんでした。建物が高すぎず、あちこちに大きな道路や広場があり、空がひろくて圧迫感がなく、空気がカラッとしている影響かもしれません。

恥ずかしながら私の語学力は、英語は中1レベル、スペイン語など話せるはずもないのですが、「スペインではほとんど英語が通じないから大丈夫」という言葉を真に受け「まあ、なんとかなるか」と根拠もなく樂觀していました。

事前に覚えたのは「カフェコンソロ(ブラックコーヒー)」「セルベッサ(ビール)」「アクア(水)」「ウナ(ひとつ)」「ドンテエスタラバボ(トイレはどこですか?)」「ラクエンタポルファボール(お会計してください)」「グラシアス(ありがとう)」。着いてみると、ホテルや観光スポットのスタッフの多くは、両方を話していました。スペイン語も英語もろく通じない私に、身振り手振りで対応してくれ、なんとか無事に観光することができました。

電車の中でも大声で話し、教会内部の「おしずかに」と書いた看板にも動じず、おしゃべりが延々と続いたり、日本でならピリピリムードが漂いそうな場面でも「我、聞せず」で、それでいて目が合えばにっこり微笑んでくれる、スペイン人のおおらかな気風。どこへ行っても「Hola!(オウ)」と挨拶すれば、たいいてい笑顔で対応してくれ、「治安が悪い」と聞き、緊張していた私をリラックスさせてくれて、とても楽しい旅になりました。

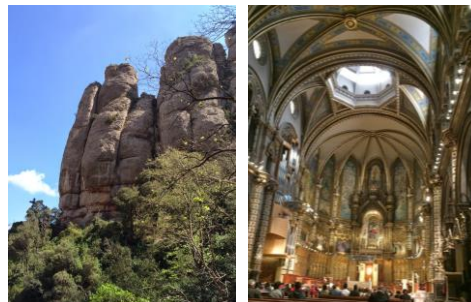
それでは、花粉症の方も多くいらっしゃるかと思いますが、みなさまどうぞ自愛くださいませ。

見所が豊富なバルセロナですが、段取りが悪くて沢山は見れませんでした。でも絶対行きたかった場所はしっかり押さえました。

No.1・・・サグラダファミリア



No.2・・・モンセラット(のこぎり山と聖堂)



No.3・・・コロニアグエル教会



株式会社ユニコーン

大阪市中央区大手通 1-1-2

TEL.06-6943-4560 FAX.06-6920-5311